

勝つて兜の緒を締めよ

アポロ

戦の抜かう大東亞戦

一 二 三 四 五 六 七 八 九

杉並の高校野球 熱闘の軌跡

—“幻”の大会から令和の大会まで—

画像提供: 専修大学附属高校

画像提供: 日本大学第二高校



京王商業

日大二 佼成学園 國學院久我山 日大鶴ヶ丘



令和6年
[2024]

7/13(土) ~ 9/1(日)



杉並区立郷土博物館
Suginami Historical Museum

〒168-0061 杉並区大宮1-20-8 TEL:03-3317-0841
<https://www.city.suginami.tokyo.jp/histmus/>



開催にあたって

杉並区内では、これまでに日本大学第二高校、佼成学園高校、日本大学鶴ヶ丘高校、國學院大學久我山高
校が全国高等学校野球選手権大会（夏の甲子園）、選抜高等学校野球大会（春の甲子園）に出場しており、
一つの自治体からの出場校数としては都内でも屈指と言えます。また専修大学附属高校の前身である京王商
業学校は、昭和17年（1942）、戦局の悪化により中止となった選手権大会に代わって、文部省主催で開催さ
れた全国中等学校錬成野球大会（“幻の甲子園”と呼ばれる）に南関東代表として出場しています。

近年では、令和4年（2022）の第94回選抜大会に國學院久我山高校が出場しベスト4の好成績を収め、
また昨夏の選手権西東京大会では日大鶴ヶ丘高校が準優勝、佼成学園高校がベスト8、秋季都大会では同校を
破った日大二高がベスト4の結果を残して3度目となる21世紀枠候補に選出されるなど、杉並区内には現在も
全国レベルの強豪校がひしめいています。

本展では、これまで甲子園大会に出場した区内高校の熱闘を振り返るとともに、知られざる“幻”の甲子園
大会にスポットを当てて紹介します。また、区内で次の“初出場”を目指す高校も紹介します。

幻の甲子園とは？

選手権大会の前身である全国中等学校優勝
野球大会は、戦争の影響で、昭和16年（1941）
の第27回大会が中止（地方大会は実施）とな
り、翌年以降の大会も中止となりました。昭
和17年（1942）、本大会に代わる全国大会と
して、「全国中等学校錬成野球大会」が甲子園
球場で開催され、南関東代表として杉並区
の京王商業学校（現・専修大学附属高校）が出
場、1回戦で惜しくも敗退しましたが、延長14
回の激闘を演じました。しかし、主催が文部省
であったこともあり、公式の記録とは認めら
れず、“幻の甲子園”といわれています。



“幻の甲子園”に出場した京王商業（画像提供：専修大学附属高校）

主な展示資料

- ① 選手権大会（夏の甲子園）優勝メダル
- ① 西東京大会優勝旗
- ① プロ入りOB選手ユニフォーム
- ① 甲子園の土
- ① “幻の甲子園”関係資料（当館所蔵「京王商業×徳島商業スコアブック」、松商学園高校所蔵「選士章」「大会プログラム」など）
- ① 國學院久我山高校「魔曲」の楽譜

※期間中、都合により展示資料の入れ替えを行うことがあります。

展示解説

担当学芸員による展示解説を
行います。

8月4日◎
9月1日◎
いずれも14時～

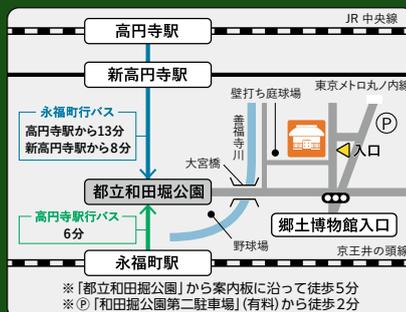
●事前申し込み不要

●開館時間

午前9時～午後5時

●観覧料

100円（中学生以下・障害者手帳
等を提示する方およびその付き
添いの方は無料、団体は20名以
上で80円）



杉並区立郷土博物館
Suginami Historical Museum

交通案内

- ・京王井の頭線「永福町駅」北口より徒歩15分、または「高円寺駅」
行きバスで「都立和田堀公園」下車徒歩5分
- ・JR中央・総武線「高円寺駅」南口
または地下鉄丸ノ内線「新高円寺駅」から「永福町駅」行きバスで
「都立和田堀公園」下車徒歩5分

〒168-0061 杉並区大宮1-20-8

TEL:03-3317-0841

<https://www.city.suginami.tokyo.jp/histmus/>